## 「第2回 BASE アライアンス・ユース・アワード」エッセイ募集要綱

BASE アライアンスでは、広く人材育成に貢献することの重要性を踏まえ、ブロックチェーンの将来を担う学生によるエッセイを下記の通り募集します。ふるってご応募下さい。

記

- **応募資格(Who can apply)**: 応募時点で現役の学生である方(中学生、高校生、大学の学部生、大学院学生、社会人大学院学生も可)。 Those who have studentship when submitting the essay (graduate students, undergraduate students, high-school students and so on).
- **募集内容(Main specification for application)**: 自由なテーマでブロックチェーンについて論じるオリジナルのエッセイ (単著) を、A4 用紙で 2 ページ以内にまとめてご応募下さい。書式は自由です。ただし、日本語または英語に限ります。Original single-authored essay on blockchain within the page limit of two pages of A4 paper (free format). The essay must be either in Japanese or in English.
  - テーマの例(Example topics, but not limited to): 10 年後のブロックチェーン(Blockchain in 2029), 地球環境とブロックチェーン(Global environment and blockchain), ...
  - ▶ 応募されたエッセイの著作権は、応募者(著者)に帰属します。最優秀賞のエッセイは、BASE アライアンスのホームページに掲載されます。 The author retains the copyright of the essay. The award-winning essay will be open to the public at the homepage of BASE alliance.
- **審査(Review)**: BASE アライアンス内に設置する審査委員会で審査し、最優秀賞原則 1 編の著者を表彰し「第 2 回 BASE アライアンス・ユース・アワード」を授与します。The review will be handled by a committee in BASE alliance, and the Second BASE-Alliance Youth Award will be awarded to the author(s) of the best essay(s).
- <u>スケジュール(Schedule)</u>: 募集期間は 2019 年 2 月 15 日~2019 年 3 月 31 日、表彰は 2019 年 7 月 頃を予定しています。Application period is February 15-March 31, 2019. The award will be given around July 2019.
  - ▶ 2019 年 3 月 31 日 (消印有効) (Postmarked deadline: March 31, 2019)までに、(1) A4 用紙に 片面印刷したエッセイ 2 部(two single-sided copies of your essay)、(2) 所定の事項を記載し直 筆で署名した応募用紙(filled and signed application form)を応募先へお送り下さい。または、エ ッセイの pdf ファイル(pdf file of your essay)と記入・直筆署名してからスキャンした応募用紙 の pdf ファイル(scanned pdf file of filled and signed application form)を、電子メール添付でお送 り下さい(日本時間 2019 年 3 月 31 日のタイムスタンプまで有効: Time-stamped deadline in the case of e-mail submission: March 31, 2019 JST)。
  - 応募先(please send the materials to):

〒153-8505 東京都目黒区駒場 4 - 6 - 1 東京大学 生産技術研究所 情報・エレクトロニクス系部門 松浦幹太 教授室

(Or e-mail to: ogukayo ### iis.u-tokyo.ac.jp) (Please replace ### with AT SIGN)